

平成30年度 体協ニュース

No	30-⑱
行事名	新年賀詞交歓会
会 場	板橋区立グリーンホール 2階ホール
日 時	平成31年1月23日(水) 午後6時30分～
主 催	公益財団法人 板橋区体育協会

平成31年1月23日(水)板橋区立グリーンホールにて公益財団法人板橋区体育協会の平成31年新年賀詞交歓会が開催されました。

出席者は、坂本健区長、下村博文衆議院議員、都議会議員、区議会議員、町会連合会、スポーツ推進委員協議会、スポーツ推進課、オリパラ推進担当課、板橋区体育施設責任者(指定管理者東京ドームグループ)、賛助会員、体育協会評議員・代表委員・加盟27団体会長・副会長・理事長、区体育協会理事及び監事、体協関係者の皆様方でした。

福澤敏子総務部長の司会により下田健司会長挨拶で始まり、ご来賓の坂本健板橋区長、大野はるひこ区議会議長、宮瀬英治都議会議員の皆様からご祝辞をいただきました。下田会長からは「都民大会の結果、第43回板橋区・高島平ロードレース大会のお礼、2月1日にオープンする小豆沢体育館短水路公認プールによるトップアスリート育成事業、城北地区に第3種公認陸上競技場の建設を要望する活動中であることなど」について、「スポーツは文化を創造する。板橋区が東京で一番住み続けたいくなるまちづくりを目指したい。」という旨のご挨拶をいただきました。坂本区長からは「スポーツから学ぶことが多く、ロードレースでは地域・ジュニアも加わり、これから先の価値が高まりつつある。設計から8年かけた小豆沢体育館のプール、柔剣道場などもユニバーサルデザインを導入し、より進化し、ウォーキンググループなど公園を利用する方のアクティビティが見渡せる開放的な広場となり、自然を感じながらウォーキングやランニングが楽しめる環境を2020年に実現します。すべての区民の皆様にご利用して欲しい。また、2020年には、イタリアのバレーボールのオリンピック選手が小豆沢体育館で練習しますが、日本と競うアスリートの姿を感じ、友好的に交流し迎えていただきたい。スポーツ文化を広めて、健康増進にも役立てたい。」とのご挨拶をいただきました。

続いて、高澤誠副会長によりご来賓のご紹介がありました。

飯田金廣賞の授与では、競技部門からは、

- 1、板橋区ソフトテニス連盟(第71回都民体育大会 優勝)
- 2、板橋区サッカー連盟(第71回都民体育大会 優勝)
- 3、板橋区ローラースポーツ連盟(第71回都民体育大会 優勝)

普及活動部門からは、

- 1、板橋区バレーボール連盟(平成30年度関東ママさんバレーボール大会 優勝)
- 2、板橋区剣道連盟(第69回全国青年剣道大会 女子団体 優勝)
- 3、板橋区弓道連盟(第67回全日本弓道男子選手権(天皇杯授与) 優勝)

有馬区民文化部長の乾杯の音頭によりまして和やかな懇親会・歓談がはじまりました。その際、加藤専務により賛助会員・協賛企業のご紹介がありました。また、下村衆議院議員も駆け付けてくださりご祝辞をいただきました。

結びに、豊泉和男副会長による閉会の挨拶によりお開きとなりました。

(下野敏弘 記・写真)



下田健司会長挨拶



坂本健板橋区長



大野はるひこ区議会議員



宮瀬英治都議会議員



飯田金廣賞を授与された皆様



下村博文衆議院議員



和やかな懇親会風景



豊泉和男副会長の閉会の挨拶